

農地移動適正化あつせん事業 農用地区域内の 農地の権利移動は 農業委員会のあつせんで

農業委員会で行っている農地移動適正化あつせん事業は、農業委員会等に関する法律の規定に基づいて、農業振興地域の農用地区域内の農地の権利移動のあつせんを行って、農業経営の規模の拡大、農地の集団化その他農地保有の合理化に寄与することが目的です。また、あつせんによる税制上の優遇措置が講じられることになっています。

あつせんを希望する人は次の要件を満たしたものであります。あつせんが行なわれる前に、例えば不動産業者が介入して取引されていたり、手付金が支払われていたもの、当事者間において売買契約が成立していたもの、売渡しの相手があつせん等の要件を欠くものについては、あつせんの対象となりません。

あつせんの対象となるものは、**（要件）**
1、相手方を指定していないもの
2、短期の使用貸借でないもの
3、地域の通常売買価格以上でないもの
4、農地を買い取り、借りた人、交換したい人
5、主として農業経営に従事する者であること
6、農業従事者がいること
7、農業経営の経営主または後継者であり、現に農業に従事しており、かつ農業によって自立しようとする意欲と能力を有するもの。

あつせんの対象となるものは、**（要件）**
1、譲渡所得税の控除額が五十万円となる（一般は昭和四十四年一月一日以前の所有で百万円）
2、登録免許税は千分の六に軽減される。（一般は千分の五）
3、不動産取得税の課税標準を超過しないこと
4、買付後の経営面積が基準面積以上になること
5、取得後、農業振興地域整備計画に従って利用するものであること
6、あつせん成立した場合の優遇措置
1、譲渡所得税の控除額が五十万円となる（一般は昭和四十四年一月一日以前の所有で百万円）
2、登録免許税は千分の六に軽減される。（一般は千分の五）
3、不動産取得税の課税標準を超過しないこと
4、買付後の経営面積が基準面積以上になること
5、取得後、農業振興地域整備計画に従って利用するものであること

国土調査

基準点の測量が実施されます —ご協力ください—

今までに測量師が、橋を立たり、道路に標石を埋めたり、杭を打ったり、そこに測量機械をすえて測量をしていくのを見られたこととはありませんか。それは基準点測量といつて、その地点が地球上どこに位置しているかを測り地籍測量の地図をつくる骨組みの点となることです。

五月十日から五月十七日まで、岩室村地内の測量に建設省国土地理院地方測量部の方々がまいります。岩室村も昭和五十三年度から国土調査を実施いたします。

測量の作業は、この基準点になる重要な測量です。この測量のために、皆さんの土地に立入り赤白の旗を立てたり、旗を結ぶために立木を借用させてもらうこともあります。また、新しく設点をする場合には、新しく設点をする場合に標石埋設の敷地の借用をお願いしたり、設点と設点間の見通しの確保のために障害となる立木の伐採をお願いしなければならぬ場合があります。ご都合がよい場合は、この調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

あつせんの対象となるものは、**（要件）**
1、譲渡所得税の控除額が五十万円となる（一般は昭和四十四年一月一日以前の所有で百万円）
2、登録免許税は千分の六に軽減される。（一般は千分の五）
3、不動産取得税の課税標準を超過しないこと
4、買付後の経営面積が基準面積以上になること
5、取得後、農業振興地域整備計画に従って利用するものであること

高性能農業機械利用 技能者養成研修の案内

高性能農業機械および農業施設の普及に対処し、その効率利用と事故防止に必要な知識、技術について必要の向上を目的とした高性能農業機械利用技能者養成研修が実施されます。希望者は役場農政課光課まで申込み下さい。

一、受講資格
年齢18才以上30才未満
大型特殊免許試験受験の受得者または普通免許以上の所得者で視力、色盲等の適正検査もある。

二、申込み切日
五月二十日
トラクター初級 第二回九月三十日
トラクター中級 六月三十日
コンバイン中級 八月十日
整備初級 十月三十日
その他の研修内容、日程等は研修内容、日程等については申込みの際、連絡いたします。

計量器の定期検査

計量器を使って商売する（五月二十三日）人は、種類のいかんにかかわらず、もれなく検査を受けなければなりません。取引先や証明に使用する計量器も有償無償を問わず検査の対象となります。尚、農家の使用している「はかり」は、庭先等で農作物を直接取引する場合のみ対象となります。

計量器の定期検査は、五月二十三日（五月二十四日）午前九時から午後四時まで、岩室地区 岩室公会堂で午後一時三十分から午後四時までです。

水道使用料金納入 通知書の見方について

水道事業につきましては、納入通知書の使用水量欄にも御協力をお願いいたします。ご不明な点については、納入通知書の使用水量欄には検針時の使用水量を記した数字が記入されており、基本水量（〇）を差引いた数字が超過料金となります。〇以下の場合は、基本水量と基本料金、メーター使用料のみとなります。今年も偶数月にメーター検針を実施し、水道使用料金は毎月納入して頂くことをお願い申し上げます。

なお、ご不明な点につきましては、いつでも企業課へお問い合わせ下さい。

自動消火装置のない 石油ストーブはもう使えない

今年の十月から、みなさんの家庭で使っている石油ストーブは、自動消火装置の装備されていない石油ストーブが使われていない方は、安全性を考えて今年の冬までには、買い替えの準備をして下さい。

条件が今年十月一日から適用されるためです。もし、自動消火装置の装備されていない石油ストーブを使われている方は、安全性を考えて今年の冬までには、買い替えの準備をして下さい。



完成近い駐車場（4月18日撮影）

和納地区に待望の ご利用ください 村営駐車場が完成

このほど和納三区横山正己さんの好意もあって和納郵便局前に村営無料駐車場を完成しました。

大型車二台、家用車二〇台が駐車でき、だれでも無料で駐車できます。ただ、村では、この駐車場を広く利用してもらうため、次のような場合の駐車はおことわりします。

○三時間以上の駐車
○ここに駐車して、駅から通関する行為
○車庫がわりに駐車する行為

以上のきまりを守り、多くに利用してください。

緑花会 総会終る

岩室村緑花会では、去る四月十日、静閑荘において定期総会を開催し、昭和五十一年度事業報告と決算の承認、昭和五十二年事業計画と予算案を審議し、万事一致で原案通り承認されました。

尚、役員任期に伴い改選が行われ次の通り再任されました。

会長（村長）金子誠一
副会長 池田 映
会計監査 笠原四智司
星野八百松
吉原二郎、斎藤 榊
理事として、各地区代表となりまして、

銃砲刀剣類 登録審査会 のお知らせ

月日	新市場 新会	長岡市場 長会
4月	—	15日(金)
5月	16日(月)	—
6月	—	15日(水)
7月	15日(金)	—
9月	—	16日(金)
10月	17日(月)	—
11月	—	16日(水)
12月	15日(木)	—
1月	—	17日(火)
2月	15日(火)	—
3月	—	15日

いづれかの会場も10時～15時となり、新市場下越婦人会館（白山浦）長岡市市厚生会館（大手通1丁目）その他明細については公民館へお問合せ下さい。

野球チーム は 登録ください

岩室村社会体育振興に伴い、学校体育施設開放事業の一環として今年早々からナイター建設準備が進められております。「村民総スポーツ達成を」

初心者の方でも基礎から指導を受けます。希望者は公民館が石崎栄松さんまで申し込み下さい。

公民館より

新・増・改築や 取こわした建物 が有りませんか

皆さんの御宅や住宅等の建物や新築、増築、改築されそれに併う旧建物の取こわしを御座いませんか。御宅で御手数でも役場事務課の資産課係まで御連絡下さる様御願致します。

豊かな知識と教養を

公民館図書の利用で

森村誠一（虚無の道標）▽ああ同期の桜（海軍飛）▽誘惑者（高橋たか子）▽砂花館3F（清水一行）▽花祭（三浦 浩）▽司馬遼太郎（五右衛門）▽丸裸のおはな（佐藤愛子）▽はとけの心（佐藤 昭）▽田辺聖子（シヤロ）▽ホームズ（シヤロ）▽田辺聖子（シヤロ）▽田辺聖子（シヤロ）▽田辺聖子（シヤロ）

今月の納税

軽自動車税 全期
皆さんが使用されている軽自動車、バイク、農耕用作業車等を四月一日現在で課税致します。所有の車輛に移動があった時は役場事務課窓口で所定の手続を済ませて下さい。尚、廃車の手続に御出の際は届出済証とナンバーを必ず返納して下さい。

石油ストーブはもう使えない

今年の十月から、みなさんの家庭で使っている石油ストーブは、自動消火装置の装備されていない石油ストーブが使われていない方は、安全性を考えて今年の冬までには、買い替えの準備をして下さい。

計量器の定期検査

計量器を使って商売する（五月二十三日）人は、種類のいかんにかかわらず、もれなく検査を受けなければなりません。取引先や証明に使用する計量器も有償無償を問わず検査の対象となります。尚、農家の使用している「はかり」は、庭先等で農作物を直接取引する場合のみ対象となります。